

北 区役所 だより

潟と大河と日本海、水の恵みに生まれ、人と人がつながり、心豊かに支え合い、発展するまち

令和5年(2023年) **4月16日**号

毎月第1・3日曜日 発行
Vol.385

編集・発行 新潟市北区役所地域総務課

〒950-3393 新潟市北区東栄町1丁目1番14号 ☎025-387-1000(代表) ☎025-387-1020
ホームページ <http://www.city.niigata.lg.jp/kita/> 電子メール chiikisomu.n@city.niigata.lg.jp

北区 人口 71,610人(-111) 男 34,971人(-61) 女 36,639人(-50) 世帯数 29,839世帯(+47) ※令和5年3月末現在 カッコ内は前月比 住民基本台帳から

区ビジョンまちづくり計画始動

問い合わせ 地域総務課 (☎025-387-1175)

新しい「区ビジョンまちづくり計画」が完成しました



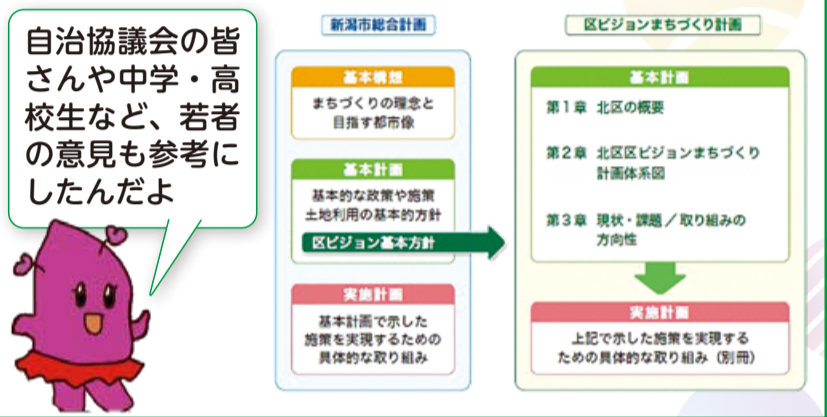
質問



「区ビジョンまちづくり計画」ってなに？



新潟市総合計画の一部である区ビジョン基本方針の実現に向けた取り組みと、実施計画に相当する具体的な取り組みを示した北区のまちづくり計画です。
計画期間は、令和5(2023)～12(2030)年度までの8年間です。



自治協議会の皆さんや中学・高校生など、若者の意見も参考にしたんだよ



区ビジョンまちづくり計画は4つの「目指す区のすがた」を掲げています

<h3>自然の魅力輝くまち</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・潟や森などの自然環境保全 ・快適な生活環境づくり ・環境教育・自然とのふれあい ・交流人口の拡大 <p>▲松浜海岸でのアキグミの植栽</p> <p>▲福島潟自然文化祭 雁迎灯</p>	<h3>未来へ続く活力あるまち</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・工業・農業の振興と商業の活性化 ・農業基盤の整備保全 ・若者との協働によるまちづくり ・公共交通の充実 <p>◀うまいもん市場で出店した大学生のブース</p> <p>エリアバス▶ ×タク</p>	<h3>いきいきと心豊かに暮らせるまち</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・健康に暮らせる・支え合える地域づくり ・子育て支援の環境づくり ・地域とともにある学びの場 ・区民との協働推進 <p>▲出張児童館</p> <p>地域住民などによるクリーン活動▼</p>	<h3>安心・安全で住みよいまち</h3> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯対策と交通安全の推進 ・災害時に助け合える地域づくり ・雨に強いまちづくり <p>▲防災イベント</p> <p>▲登下校の見守り</p>
--	--	--	---

区ビジョンまちづくり計画策定にかかわって

私は大学の授業のほか、ゼミ活動やレクア.コム部というボランティア部を通して、地域での様々な社会貢献活動で学びを深めています。

ワークショップに参加した際、北区をより良くするために学生が活発に意見を出しており、期待を膨らませていました。大学があるのは北区にも関わらず、意外と北区について知らない学生が多くいるのですが、この機会に北区の魅力を発見することができました。今後も県内外から大学に通うために北区を訪れる学生が多くいます。北区の魅力に気づき、卒業後も住む学生もいるかもしれないので、住民も学生も住みやすいと思える、活気ある北区になって欲しいと思います。

区ビジョンワークショップに参加した山本華歩さん(新潟医療福祉大学)

まちづくりパートナーシップ事業 『自然の魅力や特徴を生かした観光振興』に関する事業に取り組む団体に支援します

令和5年度から新たな取り組みとして、北区の地域課題を解決する事業を行う企業、地域団体、大学(サークル)に対し、事業費の一部を助成する「まちづくりパートナーシップ事業」を実施します。

選定された事業提案者には、3年度で計300万円を補助します。
※単年度上限200万円
詳細は区ホームページをご覧ください。

区ビジョンまちづくり計画は区役所で閲覧できます。また、概要版は区役所、出張所、連絡所などで配付しています。詳しくは区ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
地域総務課
企画広報グループ
(☎025-387-1175)

みなさんの健康のために(5月)

健康福祉課健康増進係 ☎387-1340

全て事前に申し込みが必要です。当日は発熱、咳、倦怠感がある場合は参加できません。

育児相談

身体計測、栄養相談(計測のみも可)
乳幼児と保育者

Table with 5 columns: 5月, 会場, 時間, 定員, 申し込み先. Rows for 17日(水) and 23日(火).

安産教室

5月26日(金) 6月24日(土) ※全2回
午前9時半~10時半
豊栄健康センター
妊娠中の栄養、助産師への質問、沐浴方法のデモンストレーション、産後の体と心の変化
出産予定日が令和5年9月~11月の妊婦 先着8人
電話で健康福祉課健康増進係 ☎387-1340

妊婦歯科健康診査

5月9日(火)午後1時~2時45分
豊栄健康センター 妊婦 先着24人
4月19日(水)から市役所コールセンター ☎243-4894

はじめての離乳食講習会

5月9日(火)午後1時30分~2時50分
北地域保健福祉センター
離乳食の始め方
生後5カ月頃の乳児の保育者10人(先着順)
4月19日(水)から市役所コールセンター ☎243-4894

その他

- 股関節検診・母体保護相談、1歳誕生歯科健診、1歳6カ月児健診、3歳児健診(3歳6カ月頃に実施)は該当者に個別案内をしています。
はじめての離乳食は奇数月は北地域保健福祉センター、偶数月は豊栄健康センターで実施します。
健康福祉課健康増進係 ☎387-1340
1歳誕生歯科健診時に、同会場で「ブックスタート」を実施します。
豊栄図書館 ☎387-1123

健康相談

保健師、栄養士による個別相談
健康診断の結果記録票のある人は持参してください

Table with 5 columns: 5月, 会場, 時間, 定員, 申し込み先. Rows for 24日(水) and 26日(金).

健康づくりスタートセミナー

運動指導員による講話や実技
他の運動教室、運動サークルなどに参加していない40~74歳の人

Table with 5 columns: 5月, 会場, 時間, 定員, 申し込み先. Rows for 9日(火) and 24日(水).

ちょこっと防災! ~もしものために~

第3回

着の身着のままの避難に、もうひと工夫!

すっかり春らしく暖かくなってきました。比較的温暖な季節でも、衣服が濡れると、水分が蒸発する時に体温も一緒に奪っていくため、だんだん体が冷えて低体温症状状態になります。
もしものときに備えて、ウール素材や発熱する化学繊維などの吸湿性や冷えを感じにくい素材を使った衣服を用意しておいてはいかがでしょうか?
レインウェアも雨などが浸透せず、蒸れにくい素材のものを用意してあれば、心強い味方になると思います。



ワンポイント: 羽織れるものも用意しておきましょう

監修: 北区防災士の会 岡本 地域総務課 ☎387-1165

菜の花かおる福島潟へ タクシーご利用でビュー福島潟 入館無料!



キャンペーン実施中 5月7日(日)まで

圃水の駅「ビュー福島潟」 ☎387-1491、月曜休館

- ①タクシーで福島潟へお越しの際に領収書をお受け取りください。
※当日の領収書に限り有効
菱風荘宿泊客は宿で手続きすると翌日も有効
②ビュー福島潟 1階受付で領収書を提示してください。
最大4人まで4階以上の入館料が無料となります。
入館料
一般 400円 小・中学、高校生 200円
【参考】
JR豊栄駅からのタクシー料金 約1,200円



ござはなしレポート

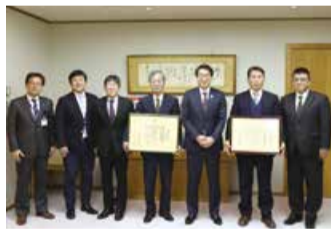
葛塚中学校区学校運営協議会が文部科学大臣表彰を受賞

同協議会が令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰を受賞しました。

この賞は地域と学校が協力して、学校運営の改善・強化だけでなく、学校を中心とした地域づくりにも効果がある取り組みに贈られるものです。

3月14日(火)に市長へ受賞の報告を一緒に受賞した白南中学校学校運営協議会(南区)と行いました。

葛塚東小学校の小林校長(当時)は「地域・産官学の相互作用による、子どもの「伝え合う力」「かかわり合う力」の育成を目標に、葛塚まつり灯籠プロジェクトやスカイランタンなどの活動に取り組みました。生徒たちは、大人と対等な立場で話し合いに参加し、準備や運営に携わったことで、他者と関わり合う力を高めることができました。また、主体的に地域へ関わることで生徒たちの地域への愛着が深まりました」と市長へ報告しました。



北区郷土博物館 市民ボランティアを募集します

- 博物館と市民とをつなぐ「かけ橋」として一緒に活動してみませんか。
募集期間 4月18日(火)~5月9日(火)
18歳以上で、ガイダンス講座を必ず受講できる人 先着20人
来館者への常設展示の案内、学校見学の学習サポート、館内外での研修会やイベント企画など
電話で同館 ☎386-1081



ガイダンス講座

博物館とボランティア活動への理解を深めるための、ガイダンス講座を開催します。

5月27日(土) 午後2時~4時

同館

第1部「探検!発見!北区郷土博物館の楽しみかた」(館内見学)
北区郷土博物館の常設展示を、講師と当館学芸員と一緒に見学します。

第2部「楽しく学べる!博物館でもてなし

一求められるホスピタリティとは」(講座)

博物館におけるボランティア活動について、今すぐ実践できるわかりやすい内容で、ホスピタリティの視点から講師にお話いただきます。



講師 なぐも 友美さん

(にいがた観光カリスマ、新潟市北区郷土博物館協議会委員)

新潟生まれ・新潟交通株式会社のバスガイドを経て、現在は「にいがた県内専門バスガイド」として地域の魅力や接客ホスピタリティを伝える活動のほか、県内外での講演活動など幅広く活躍されています。

北区文化会館からのお知らせ 場同館 ☎388-6900

やまだみつる 楽しい似顔絵教室

5月3日(祝)午後2時~4時(受付 午後1時半~)
講師 やまだみつるさん (北区在住、似顔絵師・画家)

¥1,000円
小学4年生以上 先着30人
電話で同館



「ロビー展」

やまだみつるさんの作品約70点をロビーに展示します。観覧無料。
展示期間 4月21日(金)~5月9日(火)

アナウンス朗読講習会

5月27日(土) 午後2時~4時(受付 午後1時半~)

¥1,000円
中学生以上 先着30人
講師 高坂元己さん (北区文化会館館長、元BSNアナウンサー)

電話で同館

催しの開催状況はそれぞれの問い合わせ先でご確認ください。

おしらせ版

今号掲載の情報は4月7日時点のものです。状況により催し等を中止する場合があります。

お知らせ

北区自治協議会を傍聴しませんか

回 4月27日(木)午後1時半から
 場 豊栄地区公民館
 内 会長・副会長の互選についてなど
 人 5人(受付開始時に定員を超える場合抽選)
 問 地域総務課(☎387-1175)

5月の相談会(無料)

■ 弁護士相談(要予約)
 回 2日・16日(火)午後1時15分～4時15分
 場 北区役所
 申 区民生活課(☎387-1295)
 ■ 行政相談委員による相談
 回 場
 ・1日(月) 北区役所
 ・10日(水) 北出張所
 ※時間はいずれも午前10時～正午
 問 区民生活課(☎387-1255)

5月のさわやかなんでも相談所(無料)


場 豊栄さわやか老人福祉センター
 問 同相談所(☎386-0745、午前9時半～正午)
 ■ 一般相談
 回 月・金曜午前9時半～正午
 ※5日(祝)は休み
 ■ 司法書士法律相談
 回 9日・23日(火)午後1時45分～3時45分
 ※前日までに要予約
 ■ 身体障がい者相談
 回 11日(木)午前10時～午後0時半

催し・募集

北区子育て応援事業 親子の絆づくりプログラム 「あかちゃんがきた！」

初めて赤ちゃんを育てるお母さんを対象とした講座です。参加したお母さん同士で交流しながら、赤ちゃんとのかわり方や子育てについて学びませんか。
 回 6月6日～27日(毎週火曜、全4回)午前10時～正午
 場 三ツ森児童館
 人 令和5年1月から3月生まれの第1子とその母親 先着10組
 問 電話で豊栄児童センター(☎384-1520)

シロクマモニュメントの里親を募集

同モニュメントは、冬季に実施するイルミネーションで使用しています。

 イルミネーションを実施しない期間中(4～10月頃)、同モニュメントを設置してくれる人を募集します。
 問 豊栄商工会青年部 鈴木(☎387-2264)

回=日時 場=会場
 内=内容 人=対象・定員
 円=参加費(記載のないものは無料)
 申=申し込み(記載のないものは当日直接会場へ)
 問=問い合わせ

豊栄地区公民館 区民ギャラリー 絵画グループ求美会展

回 4月20日(木)～23日(日)午前9時～午後9時
 場 北区役所1階交流スペース
 問 同館(☎387-2014)

豊栄児童センター

問 同センター(☎384-1520)
 ■ ぴよんぴよんきつず
 回 4月20日(木)午前10時半～11時
 人 1歳以上の幼児(保護者同伴)
 ■ ぴよぴよタイム
 回 4月24日(月)午前10時半～同45分
 人 6カ月以上の乳児親子
 ■ プラ板キーホルダー作り
 回 4月29日(祝)、30日(日)午前10時～11時半
 人 小学生 先着20人

水の駅「ビュー福島潟」

問 同施設(☎387-1491、月曜休館)
 ■ 水の公園福島潟スタンプラリーウォーク
 回 4月29日(祝)～6月30日(金)
 人 遊水館、ビュー福島潟、菱風荘、環境と人間のふれあい館、ラグーンブリュワリーの全館を巡った人に、福島潟のマスコットキャラクター「クイクイ」のグッズを進呈します。
 ※スタンプラリーの台紙は各施設で配布。台紙、グッズがなくなり次第終了
 ■ 福島潟フォトコンテスト入賞作品展
 回 5月7日(日)まで午前9時～午後5時
 場 同施設 ※入館料が必要
 ■ 福島潟一周ウォーク
 回 5月14日(日)午前8時半～正午
 場 潟来亭前集合
 人 名誉館長・遠藤麻理さんと一緒に福島潟を一周するウォーキングツアー
 人 70人(応募多数の場合は抽選)
 回 4月20日(木)必着ではがきに氏名(ふりがな)、年齢、郵便番号、住所、電話番号を記載の上、同施設(〒950-3328前新田乙493)※4人まで申し込み可

南浜ミ二朝市

回 4月23日(日)午前7時頃から
 ※売り切れ次第終了します
 場 南浜船だまり(島見町)
 内 サクラマス、カレイなど鮮魚類の販売
 問 新潟漁業協同組合南浜支所 神田(☎250-1127)

パネル巡回展 阿賀野川の水のゆくえ、光と影をたどる旅

回 5月14日(日)まで午前9時半～午後4時半
 映像上映 5月3日(祝)～7日(日)午前10時、午後1時
 場 環境と人間のふれあい館(前新田、☎387-1450、月曜休館)

スポーツ

チョイトレ 身体のゆがみを整えるセルフマッサージ

回 4月22日(土)午後2時～3時20分
 場 豊栄総合体育館
 人 先着14人
 円 500円
 問 電話でハピスカとよさか(☎386-7522、月曜休み)

葛塚市ながらウォーキング

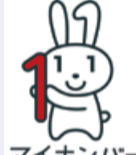
回 5月5日(祝)午前8時半～正午
 場 同市旧区役所側入り口
 問 豊栄総合体育館(☎386-7511、祝日を除く月曜休館)

阿賀野川ふれあい公園を利用するみなさまへ


- 公園内では、**宿泊およびキャンプ禁止**です
 - 公園内では、**火気使用禁止**です ※ただし、**釜場は除く**
 - ゴミは、各自持ち帰り**しましょう
- 問 建設課(☎387-1415)

マイナンバーカード・マイナポイントの手続きはお早めに

マイナンバーカードは、申請から1カ月半程度でカードを受け取るためのはがきを発送しています。5月はカード受取予約の混雑が予想されますので、はがきが届いたら、早めの受取予約をお願いします。
 マイナポイントの手続きは、スマートフォンでできます。自分や家族のスマートフォンからの手続きをおすすめします。スマートフォンをお持ちでない人には、区役所の特設ブースで手続きのお手伝いをしています。予約をしたうえで区役所に来てください。
 問 区民生活課(☎387-1265)



消毒用アルコール火災に注意

- ★使用する時は火気の近くで使用しないようにしましょう
 - ★容器を設置・保管する場所は、直射日光が当たる場所や高温となる場所は避けましょう
 - ★容器を落下させたり、衝撃を与えたりしないように気をつけましょう
 - ★容器に詰め替える場合は漏れやあふれなど飛散ないようにしましょう
- 

問 北消防署市民安全課予防調査係(☎387-0119)

短歌

市民文芸 TANKA

春よりの高値続けど年金日真赤な母買ふて華やぐ
 小熊 茂子(東栄町)
 暗闇に駆ける足音聞こえる今日が始まる朝の新聞
 高橋 剛(内沼甲)
 うらかな春の大空見上ぐれば飛行機雲が交差してゆく
 五十嵐 絹(白新町)
 伊弥彦の雨の木立の鳥の声傘貸しくるる店のありたり
 島 伸一(葛塚)
 城ブームなれど与せずから堀のむなしき鳥坂城跡をめぐる
 星 可規(川西)

※このコーナーでは、皆さんからの短歌、俳句、川柳を募集しています。

市民文芸の応募先
 〒950-3393(住所不要)北区役所地域総務課
 ※住所・氏名・電話番号を明記してください。

福島潟自然文化基金への協力をお願い

福島潟の自然保護と文化の振興のため、福島潟自然文化基金への寄付をお願いします。
 千円以上(小中高生は500円以上)寄付した人には、ビュー福島潟の入館無料などの特典が受けられる年間利用券をプレゼントしています。
 問 水の駅「ビュー福島潟」(☎387-1491、月曜休館)


うまいもん市場開設

回 5月5日(祝)・20日(土)午前9時～午後1時(売り切れ次第終了)
 場 葛塚市場内
 内 お弁当・お惣菜・スイーツなどのテイクアウト販売。5月のテーマは「たけのこ」
 問 葛塚市活性化実行委員会(☎386-1212)


自動車・自転車の運転や歩行に注意

北区で交通死亡事故が増えています。
 令和4年の市内の死亡事故16件のうち5件が北区で起きています。
 また、死者16人のうち8割(13人)が65歳以上の高齢者でした。
 問 区民生活課生活環境係(☎387-1295)

運転手へ

- 暗くなる前に早めにライトを点灯しましょう
 - 横断歩道を渡ろうとする人がいたら、必ず止まりましょう
- 

歩行者へ

- 横断歩道では、車が止まったことを確認してから横断しましょう
 - 夜の外出時は明るい服装で反射材などを活用しましょう
- 

<広告欄>